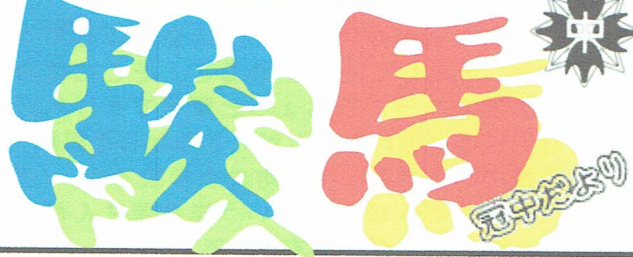


知性を練り 人格を磨き 心身を鍛え合う生徒



新冠町立新冠中学校 学校だより「駿馬」

平成31年3月22日(金)発行 No.14

〒059-2403

北海道新冠郡新冠町字北星町21-2

TEL/0146-47-2905 FAX/47-4412

<http://niikappu03.html.xdomain.jp/>

竹に学ぶ

校長 村山 修平

いよいよ今年度の最後の日になりました。

先日行われた卒業証書授与式では、在校生の態度は大変立派でした。本当に心のこもった感動的な式でした。卒業生も大変喜んでいました。

さて、今日は1・2年生にとって進級を控えた大きな節目の時です。節があると言えば竹を連想しますが、竹は広く日本に分布し、古くから竹の生態や姿から、人生を生き抜く多くのヒントを得てきました。今回は竹に学びたいと思います。

その1「根の張りに学ぶ」

竹は地下茎をしっかり張って互いに協力し合って、大きな力を生みだし、竹林を支えています。人間も根をしっかり張り、仲間と手を取り合って協力しなければ立派に成長できないことを教えているようです。

その2「強さに学ぶ」

竹の地下茎は、一節ずつに切れても、そこから独立して成長するたくましい生命力をもっています。また、風に吹かれ、雪が被さって、一時的にしなやかにたわむことがあっても、それに耐えて跳ね返し、もとの姿に戻ります。人間も柔軟な強さを持ち、逆境に耐えろと教えています。

その3「節に学ぶ」

成長すると20メートルにもなり、先に多くの葉をつけながらも、まっすぐ立っている強さの秘密は、あの節にあるのです。一節一節、けじめのある生活を積み上げてまっすぐな正しい人生を築けと教えています。

先人は言っています。「試練や苦難を乗り越えてこそ、心は感謝にあふれ、より鮮烈に幸せを感じることができる」と。私はこれに似た言葉で『寒さにふるえた者ほど太陽の暖かさを感じる。人生の悩みをくぐった者ほど生命の尊さを知る』というホイットマン（アメリカの詩人）の言葉が好きです。

4月、進級した生徒たちが大いなる希望と、新しい冠中を創り上げていくという自覚をもって登校することを願っています。

終わりになりますが、本年度も保護者や地域の皆様のご支援のお陰で、無事に修了式の日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。来年度も新冠中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

学校ホームページを リニューアルします

今後も中学校の様子や生徒の頑張りを適宜発信していきます。変わらぬご理解ご協力をお願いいたします。

(旧) <http://niikappu03.html.xdomain.jp/>



(新) <http://niikappu03.wp.xdomain.jp/>

異動のご挨拶

笑顔だらけの毎日

学習支援員／武岡真理子

「おはようございま〜す」から始まり、「さよ〜なら」で終わる毎日。始まりと終わりはいつも同じなのに、「毎日が新鮮」で「素敵」で「笑顔だらけ」の時間を過ごさせて頂きました。そして、いつもいつも生徒の皆さんの笑顔が私の支えでした。今は生徒の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。



2年間、大変お世話になりました。

心の底から「私は幸せ者でした。どうもありがとう!!」

ピンチはチャンス チャンスはチェンジ チェンジはチャレンジ

2B担任／飯田 郁子

新冠に赴任したのは、6年前。すぐにお問い合わせのことは、「体育の授業中のけがが多いので、とにかくけがを減らしてほしい」ということでした。(結局、自分が怪我をすることになるとは、そのときは考えてもいませんでしたが…。)



はじめに気づいたのは、ジャージの着方。学年によって、チャックを開けていい場所が違っていったようで、学年があがると、ジャージのチャックがだんだん開いていきます。当然、3年生は100mを走るときでもチャックがほぼ全開。もし転んでいたら、きっと骨折していたでしょう。1年たって、体育館床のワックスの状態やグラウンドの固さを考えると、ウォーミングアップやクールダウンをしっかりしないといけないことに気づかされました。様々な人のおかげで、今では、グラウンドに土が入り、吸水性だけでなく、クッション性が増し、少し走りやすい状況になったと思います。体育館の床も春には、いい状態になりそうです。

最近気になっているのは注意力。やる気が溢れすぎて行動が粗雑になったり、テンションだけで行動したりするときは、やっぱり気をつけないといけないと感じます。

この町で新たに挑戦したことは、そば打ち。「習い始めて、ちょっと覚えてきたかも?」と思っ

たあたりで練習できなくなったので、いつかどこかでもう一度チャレンジしようと思っています。とても温かい人たちに出会うことができました。新しいことを始めると、そこには独特の空気感があって、ちょっと緊張するけれど多様な価値観に触れることができるから不思議です。

次の赴任地は、平取町の小学校です。(近くに「じゃんけんぼん」という洋食屋さんがあります。ハンバーグがおすすめです。)

まずは、小学生を泣かせないことが目標でしょうか?きっと新たな環境の中で、勉強することがたくさんあると思います。ワクワクする気持ちを忘れずに、人生の次のページをめくることにします。

素直で人懐っこい新冠の子どもたちに囲まれて、毎日有意義な時間を過ごすことができました。体育祭・学校祭などの行事はもちろん、日常生活の中で見せる「よしっ、やるぞ!」という前向きな一人ひとりの姿がとても心に響きます。きっとこれからも3年生を中心に、よりよい学校づくりをしてくれるものと期待しています。

保護者の皆様にも数限りないご協力と温かいご支援をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

ドキドキワクワク

事務生／龍川貴里子

思えば、好奇心が強く、でも人見知りですぐ緊張してしまう私の人生は『ドキドキ』の『ワクワク』の連続でした。

新年度、私の職場は変わります。今まさに緊張で『ドキドキ』好奇心で『ワクワク』。医師に「鼓動が弱い」と言われる私の心臓には良くないな…と思ったりもします。でも、この『ドキドキワクワク』があるから楽しいと思える事もあるのでしょうか。そしてきっと多くの人がいつも持ち合わせていて、皆その『ドキドキワクワク』の気持ちを抱え、日々の生活で起こる事を乗り越えたり、受け止めたり、時にかわしたり(?)して生きていくのでしょうか。だから、私も「やっとな冠中の一員っぽくなれたと思ったのに…(泣)」という思いをぐっところえ、新しい場所で心臓に悪くない程度に『ドキドキワクワク』しながら、この先も楽しんでいこうと思います。



冠中生の皆さん、皆さんもこれからの人生を、『ドキドキワクワク』しながら出来るだけ楽しんでくださいね(^o^)

短い間でしたが、新鮮な時間をありがとうございました。

冠中魂は永遠に！

校長／村山 修平

踏みつけてしまいそうな小さな小学生を相手にしていたものですから、中学校へ赴任するにあたって、斜に構えて生意気な中学生がいるのではないかと無用な心配をしていた2年前。冠中ではそんな不安など瞬く間に消え去りました。



毎朝教室から聞こえた歌声。廊下ですれ違ったときのさわやかな挨拶。真面目でひたむきに取り組む生徒会活動。仲間を思いやりながら頑張る部活動…どれも本当に素晴らしい姿でした。私がよく使う冠中魂という言葉は、そんな皆さんを見て、今までもこれからも、この素晴らしい伝統や校風が、冠中魂となって脈々と引き継がれていってほしいと思ったからです。本当に冠中の校長になれて良かったです。素敵な歌と笑顔溢れる冠中が大好きでした。

4月からは、また室蘭市の小学校へ戻りますが、将来、冠中生のような立派な中学生になれる子どもの育成を目標として教育にあたりたいと思います。保護者・地域の皆様に支えられた新冠での2年間はとても幸せでした。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

雲の向こうはいつも青空

教頭／岡田 一之

教頭として初めて赴任した学校でした。3年前、校内で頑張っている生徒たちの姿やそれを引きだそうと努力している教職員の姿を、もっともっと保護者や地域の方々に見ていただき、中学校の教育活動を知っていただきたい、そんな思いで学校ホームページを開設しました。



今では「教頭先生、撮って！ホームページに載せて！」という中学生、「ホームページ見ました。学校はそんな活動もしてるなんて知りませんでした」と保護者や地域の多くの方々に言ってもらえるようになりました。今思うと、写真ばかり撮ってなあと思いますが、いつも素敵な笑顔をありがとうございました。

まだまだ未熟で失敗もいっぱいするけれど、着実に螺旋階段の成長をしている生徒たち。どんなことでも信頼して任せられる教職員集団。

学校のことを理解してなんとか助けてくれようとしてくださる保護者や地域の方々。私が3年間で何を残せたのか甚だ疑問ですが、私が3年間でみなさんから受け取ったものは計り知れません。本当にありがとうございました。

10日後には石狩市にいます。生徒は約500人です。きっと、いろんな事があると思いますが、「雲の向こうは、いつも青空」を信じて、新冠とは違う海を見ながら、子供たちのため、教職員のため、保護者や地域のために顔晴ります。

お世話になりました。みなさん、お元気で。

リニューアルしたホームページでも、たくさんさんの素敵な笑顔を楽しみにしています。

あたたかな実りあふれる日々を

2D担任／本間 明子

新冠で5年、おとなり新ひだか町に5年、日高での教員生活は計10年となりました。



新冠中でのスタートは、野球部や地域の方も参加した目の回るようなお引越しから、着任式での歌声「花は咲く」、「この地に根付いてくれるように」とPTAの歓迎会でいただいた鉢植えのバラ…と、あたたかい雰囲気包まれたものでした。

町に1つの中学校ということで、小学校、保護者、地域の方々との関わりや距離がとても近く感じ、出向く機会が増えることに、子どもたちのために…と、「こんなこともできるんじゃないか？」と愛情深く関わってくださっているのがわかりました。

特別支援学級の担任として、最後に少し数学、部活動、生徒会活動…、反省は山盛りで私が一緒に過ごしたメンバーは、得意なことよりきつと苦手なことが多かったのかもしれませんが、アドバイスを素直に受け止めて、それでも諦めずに努力し続ける優しい人たちで、振り返ると、みなさんに教わり、救われたことが多くありました。

この度、日高の地を離れ、地元である檜山のせたな町に赴任することになりますが、ここで学んだことを新たな地で、生徒一人ひとりの成長につなげていけたらと思います。

最後に、これまでお世話になったみなさま、心からありがとうございました。これからも、困ったら一緒に悩んで、楽しむときは全力で、頑張っているときは全力で背中を押す、そんなあたたかいみなさんで、日々を大切に成長してってください。

たくさんの感動 をありがとう

過日、お陰様をもちまして、今年度の卒業証書授与式を無事に終えることができました。新たなステージに向かって歩み出す卒業生44名の門出として、とても意義のある時間となりました。



卒業生が残した伝統を、次の後輩へつなぐ「虹」の架け橋になることを約束した在校生。

中学校3年間でmy memoriesとし、勇気を持って「ミライヘノトビラ」を開く決意をした卒業生。



会場にいる全ての人たちの気持ちが一いつになりました。

今後とも本校の教育活動に際し、変わらぬご指導ご支援と賜りますようお願いいたします。

4月の行事予定

日	曜	活動予定	給	部
1	月	年度初休業 体育館ワックス	—	×
2	火		—	×
3	水		—	×
4	木	▽▽ 会議日	—	×
5	金	着任式、始業式 会議日	○	×
6	土		—	○
7	日		—	×
8	月	入学式（午後）	○	×
9	火	生徒会オリエンテーション	○	○
10	水	開校記念日	—	×
11	木	【金曜日課】	○	○
12	金	全）学力テスト 認証式→一斉委員会	○	○
13	土		—	○
14	日		—	×
15	月	【木曜日課】 参観日（5校時）→PTA総会	○	×
16	火	3年）家庭訪問①	○	○
17	水	午前授業（教研協総会）	○	×
18	木	【金曜日課】 3年）全国学力学習状況調査	○	○
19	金	【木曜日課】 健康診断 会議日	○	×
20	土		—	○
21	日		—	×
22	月	3年）家庭訪問② 生徒活動日、一斉委員会	○	×
23	火	3年）家庭訪問③	○	○
24	水	内科検診①、3年）家庭訪問④	○	○
25	木	【金曜日課】 内科検診②、3年）家庭訪問⑤	○	○
26	金	【木曜日課】 研修日	○	×
27	土		—	○
28	日		—	○
29	月	昭和の日	—	×
30	火	国民の休日	—	×

本校生徒の活動の様子は、新しい

新冠中ホームページをご覧ください。

<http://niikappu03.wp.xdomain.jp/>



新冠中Facebook も作成しています。

<https://www.facebook.com/niikappu.jhs/>